

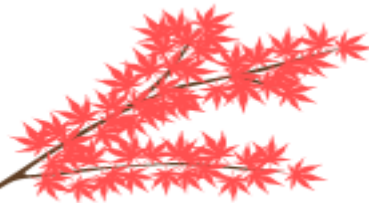
3年次演習Ⅱ

第5回

処理記述～Google Apps Script (GAS)～

人間科学科コミュニケーション専攻

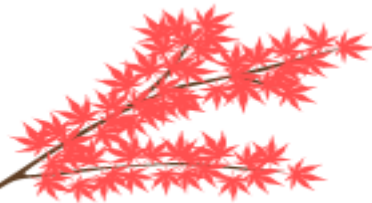
白銀 純子





第5回の内容

❖ 処理記述部分の準備



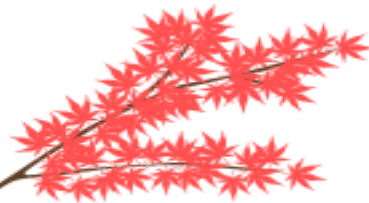


Google Apps Script

- ★ **Google**が提供しているプログラミング言語
 - ★ **JavaScript**ベース
- ★ **Google Apps**と連携して動作させることが可能
 - ★ **Google**スプレッドシート, **Google**ドキュメント, **Google**フォーム, etc.

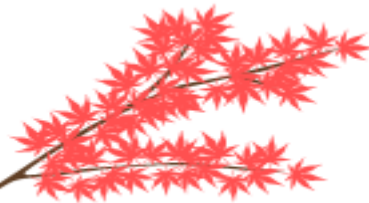
この授業では...

- 学生が**Google Apps**のファイルを用意し、共有処理
- 講師がプログラム部分を記述





ファイルの用意と共有

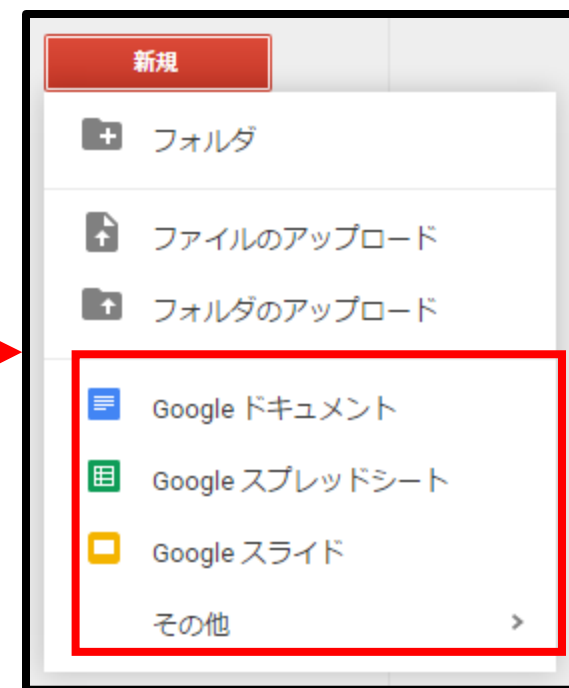
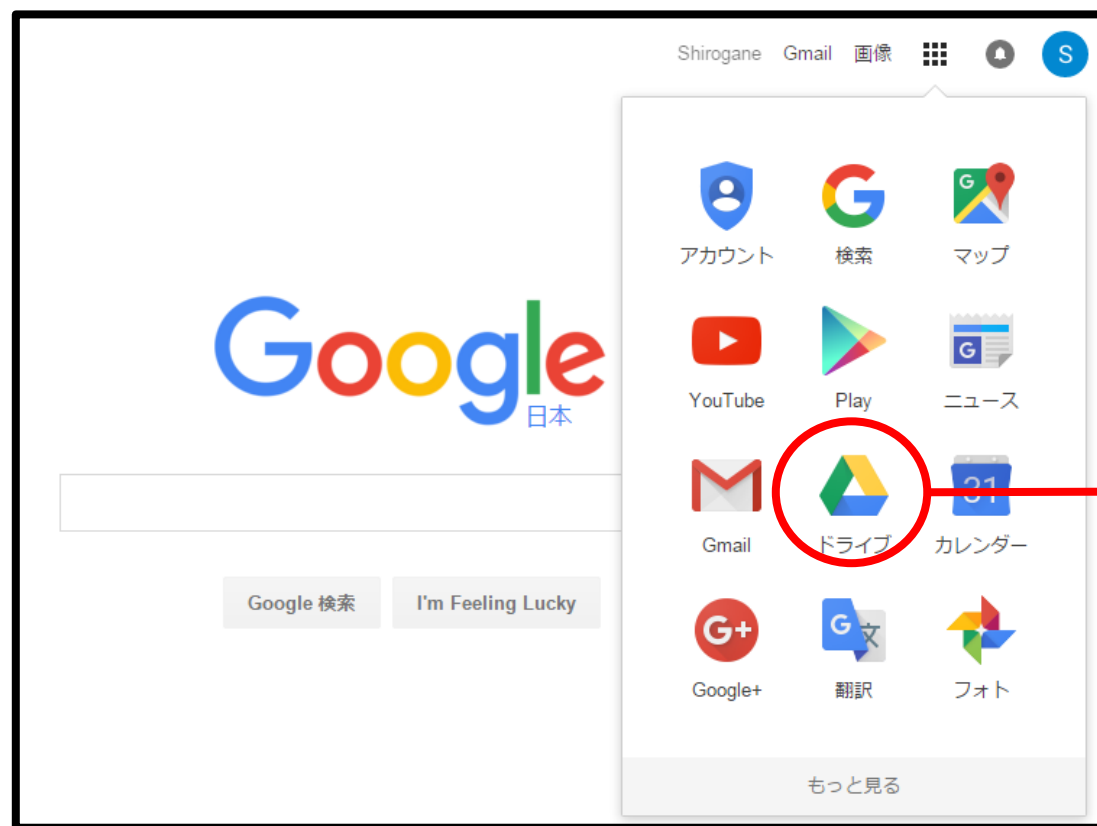




ファイルの用意

★ **Google**にログインし、右上のメニュー→「**Googleドライブ**」→**Google Apps**を選択

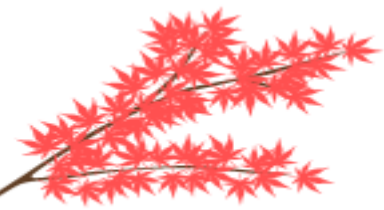
★ ファイルが作成されるので、必要な内容を記述





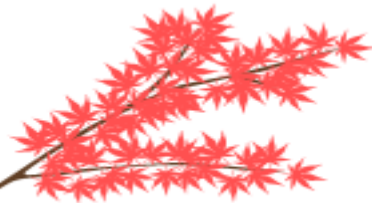
共有処理

- ★ 自分の**Google Apps**のファイルを他者と共有して、共同で閲覧・編集ができる
 - ★ 用意したファイルはすべて共有を!
- ★ **Google Apps**のファイルを開き、右上の「**共有**」ボタンをクリック
- ★ 表示されたウィンドウで必要事項を入力・設定
 - ★ ユーザ: **junko@lab.twcu.ac.jp**
 - ★ 権限: **編集者**





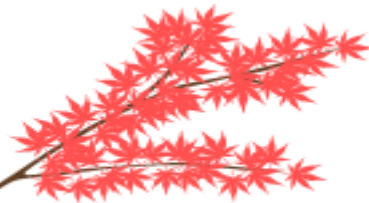
用意するファイル





用意するファイル

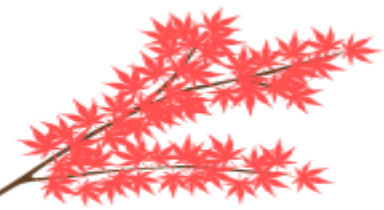
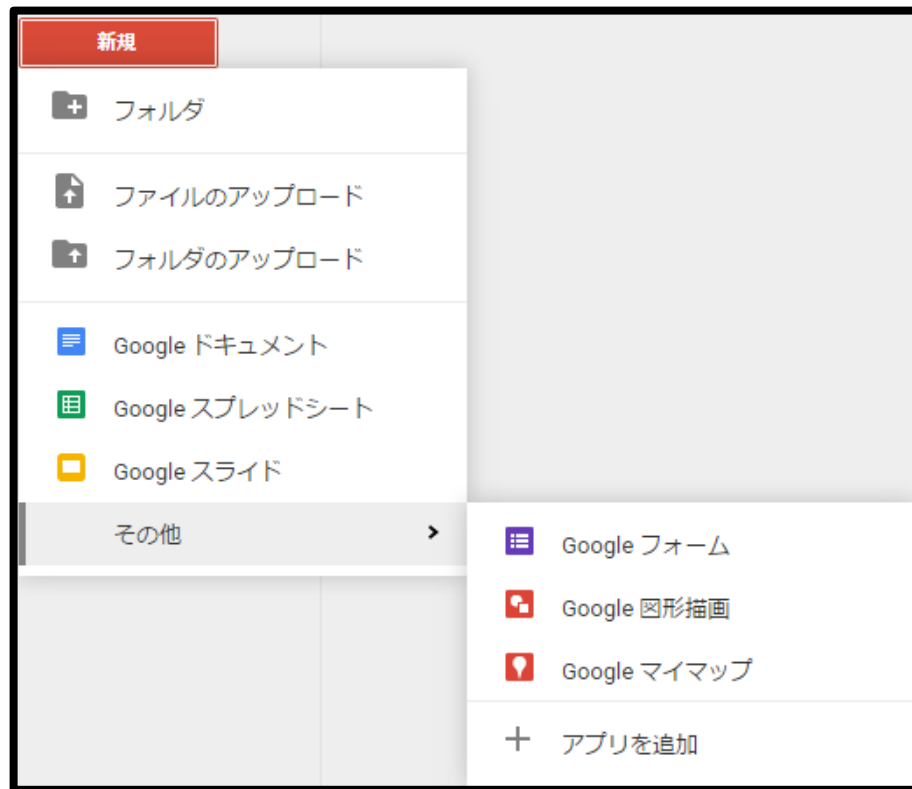
- ★ 本の情報を入力した**Google Apps**スプレッドシート
 - ★ 1つの本を1行分で
 - ★ 本の情報を表示する**HTML**ファイルの**URL**
 - ★ 「**http://**」からはじまる**URL**で
- ★ **Google Apps Script**のプロジェクト
 - ★ プロジェクト: プログラムのファイルなど、**Google Apps Script**を動作させるために必要なファイル群をまとめたもの
- ★ **Google Apps Script**プロジェクト内の**HTML**ファイル
 - ★ ユーザ名やパスワード、検索キーワードなどの入力を必要とするページは**Google Apps Script**プロジェクト内に用意





Google Apps Scriptプロジェクトの作成(1)

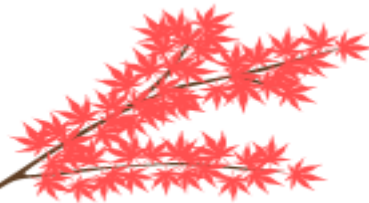
- ★Googleドライブを表示
- ★「新規」→「その他」→「アプリを追加」を選択
- ★「Google Apps Script」というキーワードで検索して追加





Google Apps Scriptプロジェクトの作成(2)

- ◆「新規」→「その他」→「Google Apps Script」をたどってプロジェクト作成
- ◆「無題のプロジェクト」をクリックしてプロジェクトに名前を設定
 - ◆ 名前は何でもOK
- ◆ プロジェクトの共有処理



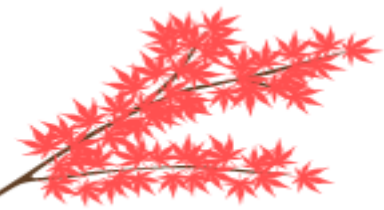


プロジェクト内のHTMLファイル作成

- ★「ファイル」→「新規作成」→「HTMLファイル」をたどり、ファイル名を入力して作成
- ★HTMLのタグを書いてHTMLファイルを準備
 - ★入力が必要なファイルのみ作成
 - ★ただ単に情報を表示するファイルは、普通に作成でOK

```
1 <!DOCTYPE html>
2 <html>
3   <head>
4     <base target='_top'>
5   </head>
6   <body>
7     [Redacted]
8   </body>
9 </html>
10
11
12
```

この部分にタグを記述





入力用のタグ

✿ 文字入力用

✿ **<input type="text" value="" />**

✿ パスワード入力用

✿ **<input type="password" value="" />**

✿ ボタン

✿ **<input type="button" value="ボタンの名前" />**

✿ 「ボタンの名前」は、ボタンに表示する名前(「OK」, 「Cancel」など)





その他

- ★ 処理部分については、詳細な情報を文書で連絡すること
 - ★ どのページに入力するか?
 - ★ どんなデータを入力するか?
 - ★ 入力に対してどのような出力をするか?
 - ★ **etc.**

